

平成25年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省25-13)

施策名	目標3-6 東日本大震災への対応					
施策の概要	被災地周辺の基礎的な情報等を的確に把握、提供するための環境モニタリング調査等を実施する。また、アスベストの大気濃度調査を踏まえ、更なるアスベストの飛散・ばく露防止対策を推進する。					
達成すべき目標	被災地周辺の環境に関する基礎的な情報等を的確に把握し、情報を国民に提供することで、国民の不安解消と復旧復興に資する。					
施策の予算額・執行額等	区分	23年度	24年度	25年度	26年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)		1,402	1,122	865
		補正予算(b)	589	0	0	
		繰越し等(c)	-130	130	(※記入は任意)	
		合計(a+b+c)	459	1,532	(※記入は任意)	
執行額(百万円)	318	1,038	(※記入は任意)			
施策に係る内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)						

測定指標	大気中のアスベスト繊維数濃度が10[本/L]以下であった地点の比率(%)	基準値	実績値					目標値	達成
		年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	年度	○
		-	-	-	99.2	99.6	100	100	
	年度ごとの目標値	/	-	-	-	-	-	/	
	指標B	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	○年度	
	年度ごとの目標	/						/	
	指標C	/	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
								○年度	

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分)	目標達成
		(判断根拠)	○東日本大震災の被災地で測定した全ての地点において、大気中のアスベスト繊維数濃度が10[本/L]以下であった。 ○水環境中の放射性物質モニタリング調査等の実施により、汚染状況を的確に把握し、情報を国民に提供したことにより、国民の不安解消に資することが出来、期待どおりの成果が得られた。
	施策の分析(今年度対応不要)		
	次期目標等への反映の方向性(今年度対応不要)	【施策】 【測定指標】	

学識経験を有する者の知見の活用	・環境大気中のアスベスト濃度測定の結果については、厚生労働省と合同で開催している会議において結果の検証にあたり意見をいただいた。
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	環境省報道発表資料 <a href="http://www.env.go.jp/jishin/rmp.html#monitoring">http://www.env.go.jp/jishin/rmp.html#monitoring</a> <a href="http://www.env.go.jp/jishin/asbestos_jointconf.html">http://www.env.go.jp/jishin/asbestos_jointconf.html</a> <a href="http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/result_ae110712.pdf">http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/result_ae110712.pdf</a> <a href="http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/result_ae110830.pdf">http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/result_ae110830.pdf</a> <a href="http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14548">http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14548</a> <a href="http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15033">http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15033</a>
---------------------------	---

担当部局名	大気環境課 水環境課 海洋環境室 地下水・地盤環境室 環境安全課	作成責任者名 <small>(※記入は任意)</small>		政策評価実施時期	平成26年6月
-------	--	-----------------------------------	--	----------	---------